

事業概要：地域と旅行者を繋ぐ観光案内所整備事業

申請者	岡山県美作市				初回採択回	令和7年度第2回募集	
事業計画期間	R7-R8年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	120,560千円 (114,290千円)	
事業分野	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業	✓	インフ 整備事業	事業分野（大項目）	強い経済分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ● JR林野駅の駅舎及び美作インター高速バス待合所を美作市の観光情報発信の拠点施設として整備し、多言語生成系AIを活用した観光コンシェルジュを導入することで、インバウンドを含めて、知りたい情報を高い精度で常時知ることができる環境を整える。 ● 待ち時間を快適に過ごせるよう、人に優しい空間づくりを進め、地域住民・観光客のふれあい・交流を通じて「美作ファン」を創出する。 ● 上記の取組を通じてリピーター及びSNSによる誘客効果で観光客の増加を促すとともに、旅中の情報精度を高めて市内周遊を促進し、域内での観光消費額の増加に繋げる。 						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】 JR林野駅の駅舎及び公衆トイレの模様替、並びに美作インター高速バス待合所を新設して観光情報発信の拠点として整備する。 併せて、デジタルサイネージの導入や生成AIなどのデジタルツールを活用した観光案内体制を構築するとともに、地域と旅行者の交流の場の創出に繋がる施策を実施する。</p> <p>【ソフト事業】 ・デジタル/手作りの交流の促進（補助金） 1,600千円 ・ショートフィルムの制作（補助金） 5,500千円</p> <p>【拠点整備事業】 ○ 林野駅模様替工事 ・ 駅舎（工事請負費・委託料） 19,150千円 ・ トイレ（工事請負費） 8,500千円 ○ 美作インター高速バス待合所新築工事 ・ 待合所（工事請負費・委託料） 71,500千円 ○ 情報発信備品整備（備品購入費・補助金） 5,840千円 ○ 効果促進事業＜生成AIチャットボット導入＞（補助金） 2,200千円</p>						
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域における観光消費額（+9.1億円） ②観光入込客数（+19千人） ③インバウンド宿泊者数（+1,935人泊）				URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small> https://www.city.mimasaka.lg.jp/soshiki/seisaku/sogoseisaku/info/7453.html		